学校番号	3009

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	(学) 英語総合演習	４単位	３年次 (工学系)	Reading Flash Stage Ⅰ（桐原書店） 改訂版 Follow Up 英文法［標準］ドリル （数研出版） ﾌｪｲﾊﾞﾘｯﾄ　英単語・熟語〈テーマ別〉コーパス 3000 4th edition（東京書籍）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語総合演習の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能５領域の力を付ける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。その際、先生の指示に従い、発音の真似をするよう努めましょう。
・授業中は自分の知識を活かしたり勘も働かせたりしながら、自分の考えていることを積極的に言いましょう。その際、多少間違っても構いません。間違っても、それで正解の可能性をより狭く絞り込むことが出来るので、一歩前進であることを忘れないようにしましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることが出来る。 ・決まった表現でゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することが出来る。	・250 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することが出来る。	・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることが出来る。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることが出来る。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することが出来る。	・身近な話題に関して、参考文献などから情報を収集し、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことが出来る。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて、適切に活用出来る技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Lesson 4 Lesson 5	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（母音や子音の発音・リズム・イントネーション）を理解している。 b: 音読をすることで、英語の音声の特徴を実際に身に付けようとしている。 c: 英語の綴りの基本的なルールを理解し、未知の単語であってもだいたいの発音を推測することが出来る。	授業中の活動
		読むこと	a: 英文のポスター・ビラ・メニューなどを見てどんなことが書いてあるか推測を交えつつ理解出来る。 b: 質問を元にして、的確な情報を英文のポスター・ビラ・メニューなどから抜き出して答えることが出来る。	定期考査
		話すこと (発表)	a: 代名詞などの意味や働きを理解している。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	授業中の活動
		書くこと	a: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 b: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて書いて答えることが出来る。	定期考査
	中間考査 I			
	Lesson 6 Lesson 7 Lesson 8 Lesson 9 Lesson 10	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（母音や子音の発音・リズム・イントネーション）を理解している。 b: 音読をすることで、英語の音声の特徴を実際に身に付けようとしている。 c: 英語の綴りの基本的なルールを理解し、未知の単語であってもだいたいの発音を推測することが出来る。	授業中の活動
		読むこと	a: 英文の段落構成上の特徴を理解し、長文であっても時間を掛けずに要領よく要旨をつかむことが出来る。	定期考査

			b: 全体の要旨を踏まえたうえで、質問に対する答えを要領よく見つけることが出来る。 c: いわゆる「長文」形式の英文を読むことに慣れる。	
		話すこと (発表)	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分かりやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	授業中の活動
		書くこと	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分かりやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	定期考査
	中間考査Ⅱ			
後期	Lesson 11 Lesson 12 Lesson 13 Lesson 14 Lesson 15	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（母音や子音の発音・リズム・イントネーション）を理解している。 b: 音読をすることで、英語の音声の特徴を実際に身に付けようとしている。 c: 英語の綴りの基本的なルールを理解し、未知の単語であってもだいたいの発音を推測することが出来る。	授業中の活動
		読むこと	a: 英文の段落構成上の特徴を理解し、長文であっても時間を掛けずに要領よく要旨をつかむことが出来る。 b: 全体の要旨を踏まえた上で、質問に対する答えを要領よく見つけることが出来る。 c: メールのような現代的ツールでのコミュニケーション方法に慣れる。	定期考査
		話すこと (発表)	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分かりやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	授業中の活動
		書くこと	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分かりやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	定期考査
	期末考査			
	Lesson 16 Lesson 17 Lesson 18 Lesson 19 Lesson 20	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（母音や子音の発音・リズム・イントネーション）を理解している。 b: 音読をすることで、英語の音声の特徴を実際に身に付けようとしている。 c: 英語の綴りの基本的なルールを理解し、未知の単語であってもだいたいの発音を推測することが出来る。	授業中の活動
		読むこと	a: 英文の段落構成上の特徴を理解し、長文であっても時間を掛けず	定期考査

			に要領よく要旨をつかむことが出来る。 b: 全体の要旨を踏まえたうえで、質問に対する答えを要領よく見つけることが出来る。 c: グラフと英文の内容を見比べながら、内容に関する理解を深めることが出来る。	
		話すこと (発表)	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分かりやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	授業中の活動
		書くこと	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分りやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	定期考査
	中間考査			
	Lesson 21 Lesson 22 Lesson 23 Lesson 24	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（母音や子音の発音・リズム・イントネーション）を理解している。 b: 音読をすることで、英語の音声の特徴をある程度身に付けている。 c: 英語の綴りの基本的なルールを理解し、未知の単語であってもだいたいの発音を推測することが出来る。	授業中の活動
		読むこと	a: 英文の段落構成上の特徴を理解し、長文であっても時間を掛けずに要領よく要旨をつかむことが出来る。 b: 全体の要旨を踏まえた上で、質問に対する答えを要領よく見つけることが出来る。 c: グラフと英文の内容を見比べながら、内容に関する理解を深めることが出来る。 d: 簡単な新聞記事を読んでその大体の内容を把握することが出来る。	定期考査
		話すこと (発表)	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分かりやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	授業中の活動
		書くこと	a: 接続詞などつなぎの言葉の意味や働きを理解し、それを活用して分かりやすく話を展開することが出来る。 b: 英文の内容について、基本的な語句や文を用いて自分の言葉で説明することが出来る。 c: 質問に対して、基本的な語句や文を用いて答えることが出来る。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度